

News Release

プレスリリース

2011年5月10日

お問い合わせ先

コミュニケーションズ

Eメール：JPNwebmaster@nielsen.com

電話：03-5798-9353(直通)

：03-5798-9300(大代表)

米国でのタブレット端末使用状況

- タブレット端末購入後はその他の接続機器の使用が減少
- タブレット端末利用者の77%は、以前ノート型/デスクトップ型コンピュータで行っていたことを、タブレット端末で行っている

(ニールセン・ワイヤー抄訳)

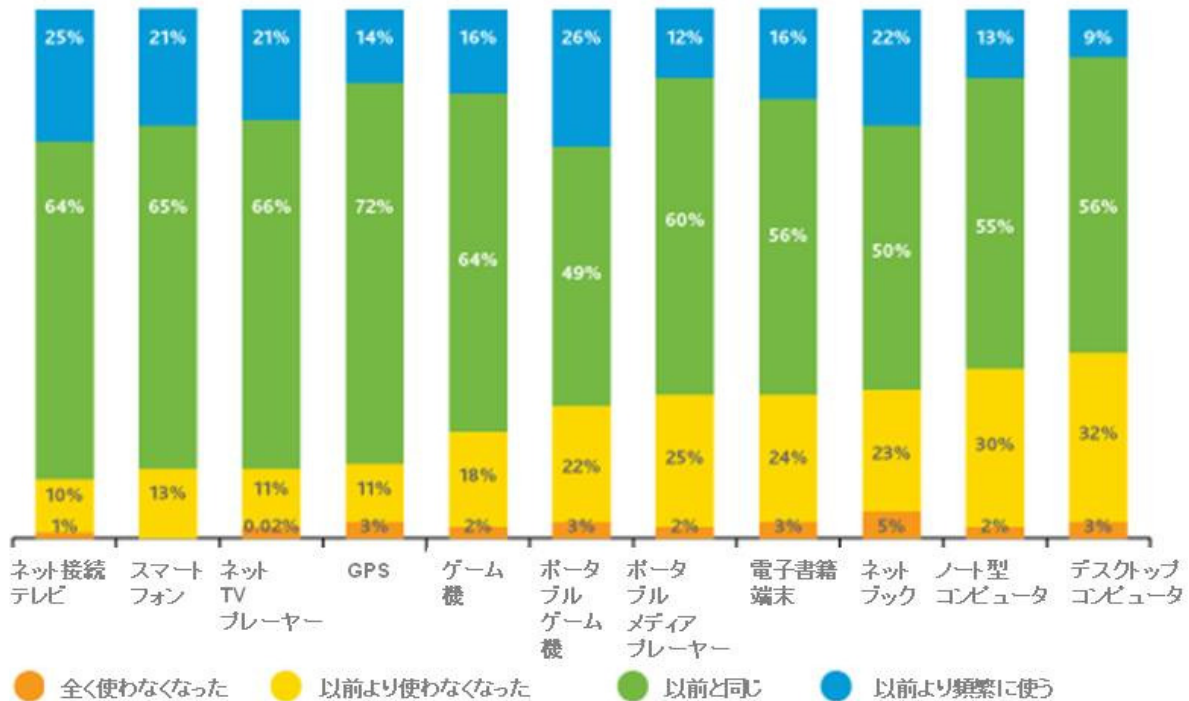
依然として iPad は最も人気で話題も市場も独占しているものの、Samsung Galaxy や Motorola Xoom などの新機種登場で、米国ではタブレット・コンピュータ市場の競争が激化しています。2011年の春に行われたモバイル接続機器に関するニールセン・カンパニーの最新の調査結果で明らかになりました。

その他の調査結果：

- タブレット端末所有者の約半数が家族の中で自分だけが唯一タブレット端末を使うと答えており、43%は家族の他のメンバーと共有していると答えています。8%はタブレット端末を所有しているが、家族の他のメンバーがそれを使用し、彼ら自身は使用しないと答えています。
- タブレット端末を購入してからその他の接続機器をより頻繁に使うようになったか、或いは以前より使わなくなったか質問したところ、タブレット端末に加えデスクトップコンピュータを所有する人のうち35%が以前よりデスクトップを使う機会は減った、または全く使わなくなったと答えています。ノート型コンピュータ所有者に関して言えば、32%がタブレット端末購入後ノート型コンピュータを以前より使わなくなった、或いは全く使わなくなったと答えています。また、電子書籍端末所有者の27%がタブレット端末購入後、電子書籍端末を使用する機会が減った、或いは全く使用しなくなったと答えており、ポータブルメディアプレーヤー所有者も同じ割合となっています。タブレット端末に加えてポータブルゲーム機も所有する人のうち4分の1が、タブレット端末購入後ポータブルゲーム機を使う機会は減ったと答えています。

機器使用への影響－タブレット端末

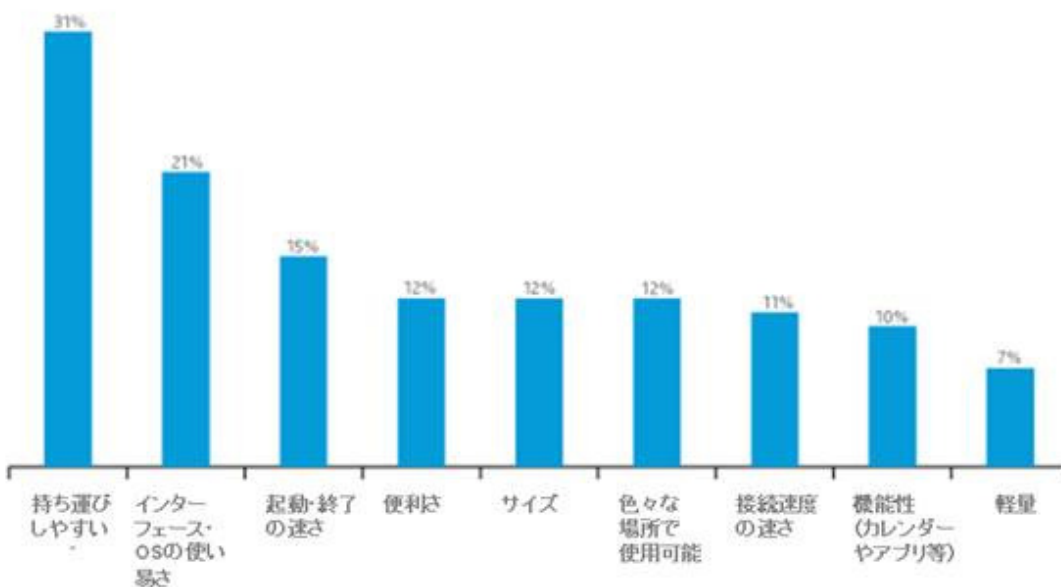
タブレット端末購入によるその他機器使用への影響



出典元: ニールセンカンパニー Q1モバイル接続機器レポート

デスクトップ/ノート型の代わりにタブレット端末を使う理由

77%のタブレット端末利用者は、以前ノート型やデスクトップコンピュータで行っていたことをタブレット端末で行っている



出典元: ニールセンカンパニー Q1モバイル接続機器レポート



ニールセン・カンパニーについて

ニールセン・カンパニー（NYSE：NLSN）は世界最大の情報・調査企業で、マーケティング及び消費者情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル調査を提供しています。また、トレードショーも開催しており、各分野でリーダー的地位を確立しています。アメリカ・ニューヨークの本社を拠点とし、世界100カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ（www.nielsen.com）をご覧ください。